



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者  
執行委員長 針谷 歩

2022/2/21 №74

## 2月14日 現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた 営業統括センター設置に関する説明申し入れ 団体交渉開催！！

### 東労組

18. これまで実施されている各系統における各月の教育・訓練について変更はないのか明らかにすること。また、融合対象となる全社員が運転取扱の訓練対象になるのか示すこと。
19. 系統間で連携する場合の労働時間に関わる勤務の取り扱いを明らかにすること。
20. 運輸部社員(支社・現業機関含む)が連携する業務について明らかにすること。
21. 運輸社員(支社・現業機関含む)が兼務する場合の対象者は各営業統括センターで何名程度であるのか明らかにすること。
22. 設備部社員(支社・現業機関含む)が連携する業務について明らかにすること。
23. 設備部社員(支社・現業機関含む)が兼務する場合の対象者は各営業統括センターで何名程度であるのか明らかにすること。
24. 今施策において、各営業統括センターで雇用するエルダー社員の規模や業務内容を明らかにすること。
25. 今施策の実施にあたり、委託している業務について本体へ戻す考えはあるのか明らかにすること。
26. 順次、移管・譲渡されていく企画業務について現段階を明らかにすること。また今後、上記内容について考え方を示すこと。

### 会社

- ・省令など必要な教育時間等あるので、教育は実施していく。今まで通り同等に行っていく考えである。
- ・現行の就業規則でやっていく。就業規則に基づきいままでも通り同じ考え方でやっていく。実態に応じた考え方である。
- ・今施策においては、事業範囲(生活サービス・ITsuica サービス)に営業だけでなく運輸も加わり融合を拡大していく。兼務は兼務発令箇所の上長の指揮命令系統下に入れることや柔軟に対応でき系統の垣根を超えられる。
- ・全社員ではなく若干名兼務する考え。兼務をかけることによって組織横断プロジェクトや委員会参画意識をもって仕事ができる。兼務・連携すべながくするのが趣旨だが、今回は一般社員に兼務発令する考え。
- ・就業規則で謳われているエルダー社員について原則出向の考え方は変わらない。
- ・労働条件に明示していないことはさせてはならない。現在はそうっていない。
- ・現在は戻す考えはない。
- ・委託戻しを行ったことがない、委託はエルダー社員雇用の確保。選択肢の一つで考える可能性がある。
- ・現段階ではない。
- ・兼務となれば支社を通さずに企画立案がスピーディーに対応できる。
- ・今考えているものはない。